## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適 切であるか	6	0	規定上適切なスペース確保ができているが 活動内容によっては狭く感じる時がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	規定上は適切な配置数だが活動の内容や子どもの人数によって少なく感じる時がある。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	4	集団療育室が1部屋しかないが区切ること で小スペースを設けるなど改善していく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせた 空間となっているか	3	3	日々の清掃は徹底している。 集団療育、運動療育、言語療育ごとに部屋 を整えている。
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	4	経験年数によって意見の出し方などに差が ある。 経験に関係なく全職員が対等な立場で参画 できるように改善していく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	0	6	今回が初めてである。保護者からの評価を 真摯に受け止め、よりよいサービス提供を し ていく。
業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		6	今回が初めてである。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか		6	今後、外部評価も取り入れてよりよい事業 所にしていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	6		各職員がスキルアップの為に各研修に参加 している。今後も継続していく。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支 援計画を作成しているか	5	1	各職種が初期評価を行ない支援計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化さ れたアセスメントツールを使用しているか	3	3	
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	2	各児や保護者に合わせた支援内容を設定 させていただいている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている か	5	1	支援計画に沿った支援を行なっている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4	大きな活動以外は各職員に委ねている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	担当職員が創意工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて児童発達支援計画を作成してい るか	6		保護者のニーズや子どもの成長に合わせ て作成している。今後も継続していく。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか		6	皆無ではないが必ずできているわけではな いので今後は改善していく。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	1	5	皆無ではないが必ずできているわけではな いので今後は改善していく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	5	1	日々のケア記録などを用いながら支援 について検討・改善につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画 の見直しの必要性を判断しているか	4	2	最低6か月毎に行なっている。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が 参画しているか	4	2	該当児が少ないが参画している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関 係機関と連携した支援を行っているか	5	1	必要に応じて連携している。
関係機	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	該当児の利用がない。
関や保護	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を 整えているか	0	6	該当児の利用がない。
者との連	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内 容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	ケア会議を行なっている。
携関係機	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	ケア会議を行なっている。
関や保護	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業 所、発達障害者支援センター等の専門機関と連 携し、助言や研修を受けているか	2	4	地域内での研修などを通して他事業所 の職員との意見交換等を行なってい る。
殴者との連	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	外出先で声掛けをする場面はあるが企画としての交流機会はなかったので今 後はそのような場を設けていきたい。
携	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子 育て会議等へ積極的に参加しているか		6	今後、参加を検討していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		送迎時、面談時等にできている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)の支援を行っているか	3	3	PECSなど家庭でも取り組みやすい技法 法 をお伝えさせていただいてる。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか	4	2	契約時に口頭と書面で説明させていた だいてる。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1	必ず行なっている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	職員のスキルによって差があるので全 職員が同じ対応ができるようにしてい く。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援している か	3	3	餅つきなどの保護者参加型の企画を数 回行なった。今後も継続していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速か つ適切に対応しているか	5	1	可能な限り申入れがあった時に対応さ せていただいている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	6		ブログで活動の様子を紹介している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		できている。今後も継続する。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		各児、各保護者に合わせた対応が取 れている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	今後、検討していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	マニュアル作成や職員への周知はできている。保護者に対しての周知についても徹底していく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	6		可能な限り毎月避難訓練をしている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこど もの状況を確認しているか	5	1	契約時に保護者から聞き取りをしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		全職員に周知している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ているか	6		全職員が常時確認できるようにファイリ ングしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		内部研修・外部研修を適時行なってい る。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	2	身体拘束せざるを得ない状況が発生していないが、契約時に口頭と書面で保護者に説明させていただいている。

〇この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「〇」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。